探偵ニュース！

Vol.5　発行日：2017年3月1日　presented by 原一探偵事務所

発行元：〒350-0826 埼玉県川越市上寺山2−1 原一探偵事務所 代表取締役 大原一泰

THE DETECTIVE'S NEWS

CONTENTS

トップニュース

探偵社が労働問題に切り込む！…… 1

対談　高野俊之×星公平 …… 2

これが札幌支社の実力だ！ …… 3

教えて探偵さん …… 3

探偵あるある物語 …… 4

ハライチ・リサーチ …… 4

お知らせ …… 4

探偵社が労働問題に切り込む！

業界のリーディングカンパニー、原一探偵事務所では浮気調査だけなく、家族の行動調査、家出人捜索、高齢者の見守り＆調査、子どもの見守り、いじめ調査、ストーカー調査など、生活全域にわたるサービスを行っています。調査実績43年、解決実績は10万件以上という「安心と信頼」の証を持つ原一探偵事務所だからこそ実現できるサービスです。今回は労働問題に関わるトラブルにスポットをあてて紹介します。

労働トラブルが根底にある家出人調査、行動調査を包括的にサポート

高野 俊之
上級調査アドバイザー

探偵として活躍後、調査アドバイザーとしてお客様の対応に従事。依頼内容や状況から的確に判断し、最適な調査を提案。心からお客様に寄り添う丁寧な対応から、非常に高いお客様満足度を得ている。

4〜5月は労働トラブルから家出につながるケース増加

広告代理店最大手「電通」に勤務してた新入社員の過労死自殺を始め、大手電機メーカー「三菱電機」の違法残業疑いが報じられ、過重労働が問題視されている。

「家出調査の背景に労働トラブルがあることは珍しくありません。メンタルを崩されていることが多く、調査には細心の注意を払い、迅速に行っています」

と、上級調査アドバイザーの高野俊之。4〜5月は特に、家出や失踪調査の依頼が増えるという。新しい職場環境になじめず五月病に陥ったり、過重労働からメンタルを崩し、家出や失踪といった行動につながるという。

昨年、厚生労働省が発表したデータによると、精神障害による労災請求件数は増加傾向にあり、労働トラブルが要因の1つとして考えられている。

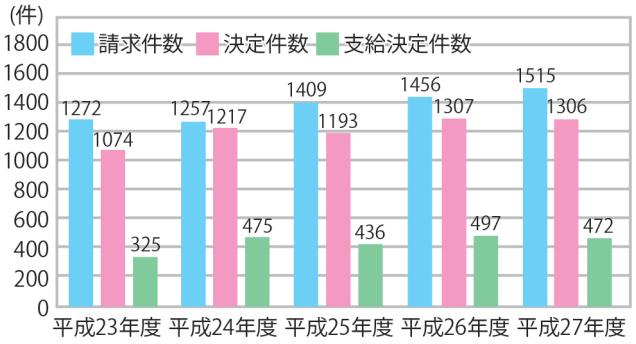
「社会人の家出は、自殺や犯罪に手を染めるなど最悪の結果に至ることが少なくありません。当社では、的確な対応で対象者の安全を守ることを第一に考えています」

家出や行動調査は、調査技術で明暗が分かれる

社会人の家出人調査は簡単ではない。未成年と違いお金を持っているため、どこに行くかわからない。原一探偵事務所では、綿密な調査で居場所を特定し、高いテクニックを駆使して保護に成功している。

「家出人調査だけでなく、遠方に住む家族が残業で深夜帰宅が続いていないかなど、行動調査も引き受けています。当社では、調査という側面から労働による自殺を防ぐことに、積極的に取り組んでいます」

精神障害に係る労災請求・決定件数の推移



出展：厚生労働省「平成27年度　過労死等の労災補償状況」より

対談

心理カウンセラー　星 公平　×　上級調査アドバイザー 高野俊之

企業風土を行政の力で変えるのは難しい
労働問題に関する自殺を防ぐには民間の力を

星 公平

認定臨床心理カウンセラー。国家資格キャリアコンサルタント。コミュニケーションルーム「THE　BRIGE」代表。大学卒業後、大手総合物流企業に入社し、営業、経理、総務からクレーム対応まであらゆる職種を経験。その後、指導教育責任者として多くの従業員と個別に対面し指導・助言・メンタルケアに携わる。大学で学んだ心理学の振り返りとカウンセリング理論（ロジャース、エリクソン）の勉強を独自に開始し、2010 年に臨床心理カウンセラー及びキャリア・カウンセラー資格を取得して独立。

THE BRIDGE
http://counsellor-navi.com/infos/index/00421
対面カウンセリング：金曜日
出張・訪問カウンセリング：木曜日、日曜日
TEL　080-5401-7587(12:00 ～ 17:00)
MAIL　memory-of-rfk@ab.auone-net.jp

救いは、秘密が守られる相談場所があること

高野俊之「星さんはキャリアコンサルタントと心理カウンセラーの両方をされていますが、その理由は何でしょうか？」

星公平「過去に、キャリアコンサルタントだけに従事していた時期がありました。その時、キャリアアップを願う背景に、現職場に対する理不尽な思いがあることがわかったのです。根本的な改善を行いたくて、心理カウンセラーの資格を取得しました」

高野「職場に対する不満はどのようなものがありますか？」

星「長時間労働を始め、人事の処遇や待遇があります。日本では、睡眠時間を削ってまで働くことを美徳とする企業風土が未だに消えません。環境や待遇が悪くなるのを恐れて、長時間労働が辛くても、社内で相談できないことが多く、問題です」

高野「長時間労働の場合は、労働基準監督署に相談する人もいますよね」

星「行政に訴えたところで動きは鈍く、情報が社内に流れる可能性は高いと思っていいでしょう」

高野「当社の相談室のように、絶対に、秘密が守られるところがあればいいですね」

星「情報が筒抜けの場所ではなく、安心して職場の不満をぶつけられる相談場所が、会社の外に必要なのです」

カウンセリングの導入を前向きに検討

高野「当社では、本格的なカウンセリングの導入を前向きに検討しています。家出は何度も繰り返すことが多く、アフターフォローの必要性を認識しています」

星「探偵とカウンセリングの連携は、過労自殺防止にも大きく役立つと考えられますね」

高野「社会人の家出には、星さんのようなキャリア関連のプロフェッショナルと連携することが重要だと感じています。リストラされたことを家族に黙っていて、調査で判明というケースもありました。事実を伝えるだけでなく、その後のケアも視野に入れていきたいと考えています」

星「本人にとって理不尽な転勤やリストラと思えるケースは、話をよく伺うと人事側の説明不足に起因しています。その上で、人事の意味を前向きに捉えると、納得できることが多々あるのです」

高野「安倍首相の働き方改革が話題になっていますが、民間ベースでも、連携して支援をしていく時代が来ています。これは、我々リーディングカンパニーの役割だともいえます。相談できる場所を提供し、存在を発信していくことが、今後の課題と捉えています」

精神障害の出来事別労災決定件数

出来事の類型	具体的な出来事	平成 26 年度 決定件数	平成 27 年度 決定件数
仕事の量・質	仕事の内容・仕事量の（大きな）変化をかんじさせる出来事があった	129（うち自殺 39）	152（うち自殺 42）
	1 か月に 80 時間以上の時間外労働を行った	89（うち自殺 24）	55（うち自殺 11）
	2 週間以上にわたって連続勤務を行った	27（うち自殺 4）	38（うち自殺 9）
	勤務形態に変化があった	4（うち自殺 0）	6（うち自殺 0）
	仕事のペース、活動の変化があった	1（うち自殺 0）	1（うち自殺 0）

出展：厚生労働省「平成 27 年度　過労死等の労災補償状況」より

原一探偵事務所 守護神の要塞

これが札幌支社の実力だ!

支社長紹介

清水貞利
原一探偵事務所、札幌支社長。探偵歴20年、支社長就任10年の北海道の守り神。北海道全域で幅広い調査に対応。

「10年前札幌支社を設立した時に札幌支社長の任命を受けました。愛媛から移り住んだ私は、雪国の環境に慣れるのに時間がかかりました。今では北海道の調査のことならお任せ！　といえるくらい技術を身につけました。今後の目標は北海道に支社を増やすことです」

雪に負けない装備

雪深い地域の調査も対策万全！冬の間は、調査車両の中に雪に対応するグッズを揃えています。冬は白い車、夏は黒い車が目立たず、季節によって張り込み車両を変えているそうです。

北海道全域に対応するパワフルな札幌支社

東京都の約38倍の面積を有する広大な北海道。その全域を対象とする札幌支社は、寒い地方にありながら熱くパワフルです。冬場の調査は想像を絶する過酷なもの、「大雪はもちろんですが、北海道の冬は外に人がいない！　よそ者がウロウロしていたら怪しまれます」と札幌支社長の清水貞利さん。原一探偵事務所の高い調査テクニックがあるからカバーできるのです。自然の逆境にも負けない札幌支社は、北海道民の心強い味方です。

札幌駅北口から
歩いて2～3分。
アクセスは抜群

張り込み中、
車ごと雪に
埋もれてしまうことも…

原一探偵事務所の川越本社の名物、巨大水槽が札幌支社にも！？　川越本社ほど巨大ではないものの、相談者の心和む存在となっています。落ち着いた雰囲気の相談室は2つ。水槽の部屋は人気が高いそうです。

北海道は自立した女性が多いせいか、浮気調査の依頼者が男女半々だとか。首都圏並みの男女比です。春から夏にかけては家出人の調査が増え、首都圏からのバトンタッチもあるそうです。地方をまたにかけた大がかりな調査も、北海道全域を網羅する札幌支社があるからこそ実現できるのです。いつでも北海道で実働できる調査部隊がある探偵社は、貴重な存在です。

分からないコトは
聞いちゃおう！

教えて探偵さん

Q. どんな人が探偵さんになれるの？

A. 探偵になるための特別な資格はありません。当社の場合は、新卒以上に中途採用を積極的に行っています。というのは、他業種の人は、その業界の専門性が高く、調査にメリットが大きいと考えているからです。仕事だけでなく、家庭や職場の人間関係なども、経験豊富なほど依頼者の気持ちに寄り添える、という利点もあります。ただし、初めて探偵になるには、年齢的に３０代後半までが望ましいと思います。

Q. 気になる探偵さんの前職は？

A. 原一探偵事務所では、警察官、消防官、自衛官、警備員、ホテル業、飲食業、IT業、建築業、保険業、不動産業など、様々な職種を経験した人材が集まっています。それぞれの業界の情報を交換し、お互いの調査に役立てています。探偵は、調査のため違う職業を装って情報を集めることもあります。そんな時、様々な前職を持った人が集まっていると大変参考になり、調査の質を高めることにつながります。

探偵ニュース!
presented by 原一探偵事務所

探偵あるある物語

調査員にとっては日常だけど、一般人にはビックリな“探偵あるある”をご紹介

プライベートでも気配を消しちゃう！

「プライベートで待ち合わせをしているのに、この場所は張り込みにベストだ、あの立ち位置は目立たないな、とかついつい考えてしまうんです」と、ベテラン探偵さん。張り込みは、対象者に分からないよう人込みに紛れるのがコツ。原一探偵事務所の調査員は、探偵魂がスゴすぎて、プライベートなのに勝手にカラダが張り込みモードにチェンジ！　しかも、技術力が高すぎて、気配を消すのは忍者並み！　待ち合わせ相手が自分に気づかず、時間を大幅に過ぎてしまったなんてことも……。今が戦国時代だったら、伊賀や甲賀からヘッドハンティングがくるほど優秀な忍者になること間違いなし！！

お知らせ

◆３月１日、原一探偵事務所のニュースレター第５号発行しリリースを発信しました。
◆人探し、家出調査、浮気調査の依頼を個人および、メディア協力として承っております。
◆浮気コメンテーター出演依頼、探偵体験など、メディアに合わせてご協力をさせていただいております。お気軽にお問い合わせください。

【メディア出演】

■テレビ
・12月28日(水)18:30～放送
TBSテレビ「実録！犯罪列島2016 詐欺師と直接対決SP」にて調査協力。
・1月16日(月)6:40～放送
テレビ東京「モーニングフォーカス」
・1月17日(火)16:49～放送
東海テレビ「みんなのニュースOne」にて調査協力。

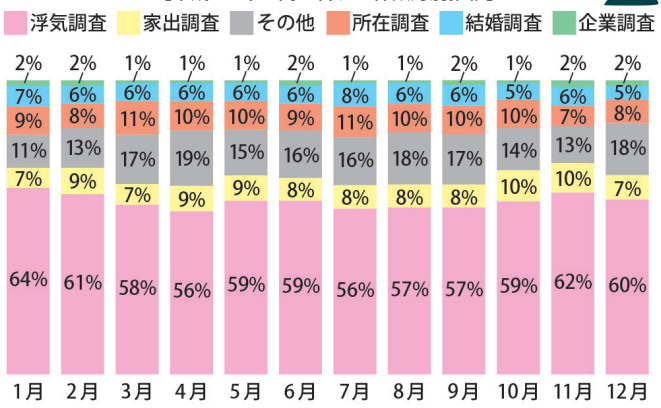
テレビ東京「モーニングチャージ」撮影風景

■雑誌
1月12日(木)発売の『HERS（緊急事態の乗り切り方）』に取材協力しました。
■新聞
12月16日(金)高齢者見守りサービスが「日経MJ」の9面に記事として掲載されました。

ハライチ・リサーチ

原一探偵事務所の独自調査で、探偵業界の裏側が見える！

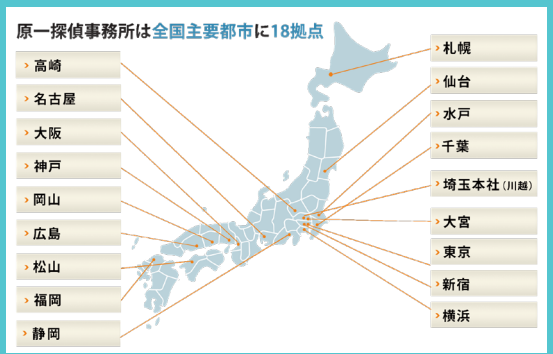
【平成28年　問い合わせ件数月別推移】



浮気調査は年末年始に、家出調査は４、５月と10、11月に問い合わせが増加。職場環境の変化直後と半年程度たったころに家出が目立つ結果に。浮気調査が半数を占めるが、年々浮気調査は減少傾向で問合せは多種多様化している。

テレビでおなじみの探偵社
ハライチ 原一探偵事務所

信頼実績 43年　相談・見積り 無料



原一　検索

「逢いたい」「実録！犯罪列島」他、テレビ番組調査実績成功事例多数

＜フジテレビ＞
■カスペ！　■ハンゲキ！　■知らないと！こわい世界４
■激録・警察密着24時!!～だから、この事件は起きている
■失踪人追跡スペシャル　他多数
＜TBSテレビ＞
■実録！犯罪列島2015冬　■アッコにおまかせ
■徳光和夫の感動再会"逢いたい"　他多数
＜日本テレビ＞
■実録「特命記者」列伝　■ニュースプラス１　■スッキリ
■リアルタイム　■バンキシャ　他多数

お問い合わせ先 0120-85-8011
取材のお問い合わせ 0120-37-8011 担当 平木
メールアドレス press@haraichi.co.jp